

き

輝なんせ鳥取

2004.3
第2号



鳥取市男女共同参画宣言都市推進講演会



目次

- 男女共同参画全国都市会議鳥取大会に向けて 2
- 男女共同参画全国都市会議長野大会に参加して 3
- 鳥取市男女共同参画登録団体連絡会と市長との懇談会 3
- 訪問取材“おじゃましまーす!!” 3
- 輝なんせ鳥取登録団体紹介 4
- 講座紹介“ポジティブ・アクション”普及促進セミナー 5
- 講座紹介“日本の社会情勢を読む!” 5
- 輝なんせ鳥取からのお知らせ 6

■男女共同参画全国都市会議に向けて

■鳥取市男女共同参画宣言都市市民会議の発足■

鳥取市は平成16年10月に男女共同参画宣言都市となることとしており、市民の皆様の男女共同参画意識の高揚を図るとともに、宣言都市推進事業を実施するため、上記市民会議を設置しました。

委員は公募と有識者、地域・団体等の代表33名からなり、講演会、宣言文、全国大会の3つの委員会に別れて検討会を重ね、案を作ることになりました。

講演会の委員会では、平成16年1月24日の講演会の講師や日程、チラシ、役割分担などについて、宣言文の委員会では、周辺町村との合併を機に生まれる新鳥取市が、男女共同参画宣言都市として全国に発信する格調高い宣言文の案を、そして全国大会の委員会では、平成16年10月に鳥取市で開かれる全国都市会議のテーマ、講師、日程などの案を作ります。

■鳥取市男女共同参画宣言都市推進講演会■

～いま、ひとりひとりができること～

平成16年1月24日に開かれた渥美雅子さんの講演会の模様をお伝えします。渥美さんは1963年に司法試験に合格されました。以来38年間の弁護士活動の中で体験した男女間の差別、また、日本の女性たちは高学歴にもかかわらず、人間開発指数^(※1)やジェンダー・エンパワーメント指数^(※2)が低いことを挙げて、やはり女性の活動の場が少なく、社会や職場で差別されていると話されました。

(※1) 平均寿命、教育水準、国民所得から算出したもので、人間の能力がどこまで伸びたかを示した数値

(※2) 女性が積極的に経済や政治などの意思決定過程に参画しているかを示した数値

◎参加者の感想アンケート◎

(1) パネルディスカッションに色紙を使った 방식は

○良い-131 ○悪い-2

(2) 設問の数は

○適当-87 ○少ない-41 ○多い-0

(3) パネリストの人数は

○適当-126 ○少ない-4 ○多い-3

(4) その他の意見

- 渥美さんの体験談は具体的で分かりやすく良かった。女性のための使命を持たれた方だと感心しました。もっと話を聞きたい。
- 男女共同参画はまだ浸透していないので普及広報活動が必要だと思う。
- いつも男性の参加が少ないので企業や男性団体への呼びかけが必要。
- 子供の教育、家庭の中から男女共同参画を。など、

《講演会に参加して》

久保俊子

歯切れがよく、心地好いテンポの話は当時1%しかおられなかった女性弁護士の物語でした。

渥美さんが弁護士になられた30余年前にセクハラ行為（当時はそのような概念もなかったようです）を受けられた話は驚きました。職場に幼い子どもを連れていく時もあったというお話は就労女性が直面する問題であり、課題の一つかと思われました。

ご自分の生き方を話されて、男性も女性も自由に生きられる道があるのではと提示されました。～いま、ひとりひとりができること～は人それぞれ異なるでしょうが、身近な事を実践することで刷り込まれた意識の社会を変革する助けになるかもしれないと思いました。

◆男女共同参画全国都市会議ー長野大会の報告◆

森本幸子

昨年11月、「第14回男女共同参画全国都市会議 in ながの」に参加しました。講演では内閣府の土肥原洋氏が、経済界や政治の中で女性が意思決定段階に参画できていないという現状を話される一方、作家の吉永みち子氏は高度経済成長の中で男性の生活面の拠り所を奪った結果、つれ合いを亡くした男性の平均余命が、いかに短いかを話され、改めて男女共同参画の問題が女性だけでなく、男性にも重要な問題であることを気付かされました。また、分科会では「地域における男女共同参画の推進について」話し合ったのですが、男性や企業、無関心層にどう働きかけるかが、どこの都市でも頭を悩ませているとのことでした。夜の交流会では、長野市の実行委員会の方々を始め他市の参加者の方々と交流を深めることができました。次期開催地である鳥取市は、ユーモラスな市長の挨拶とともに、全員で“ふるさと”を熱唱するなど、会場の注目を集め大きな期待が寄せられました。

いよいよ今年は鳥取市での開催になります。参加者の印象に残るのは、美しい建物や便利な交通網ではありません、「人」です。私たちが日頃の活動の成果を発揮し、もてなしの心を持てば、どこの都市にも負けないものになると思います。みんなで力を合わせて頑張りましょう。

□鳥取市男女共同参画登録団体連絡会と市長との懇談会□

平成15年11月7日福祉文化会館で、上記懇談会を行いました。7人の提言者が代表して、問題点や取り組みについて具体的な事例を挙げながらの真剣な提言がなされました。その中で消費生活相談員と窓口の設置についての問題では、市長から「平成16年度に市民に身近な相談窓口（市民生活110番）を開設する予定である。」との答弁がありました。また、今後の課題として要望や問題点について前向きな検討を約束するとともに、私たちにも積極的に参画し行動を起こすように要望がありました。



おじゃましまーす！！



今回は、ポジティブ・アクションに積極的に取り組んでおられる鳥取信用金庫をお訪ねし、総務部人事研修課課長の熊谷良輝さんにお話を聞きました。

お話によると、男女とも働きやすい職場環境を整備しようと、採用を全て総合職にし、業界内でもいち早く平成7年から育児休業制度を取り入れたそうです。まだ男性の利用はありませんが、毎年4人前後の女性が利用し（その間は代替の人を採用して対応している）ほぼ全員がスムーズに元の職場に復帰していて、女性の定着率のアップに繋がっています。また男女とも介護休暇を始め、

PTAや家族の病気など個人的な理由の休みも取りやすい雰囲気があり、『誕生日休暇』などもあるとか。

女性の管理職への登用、職域拡大を積極的に進めたいと◇人権研修、社内外での専門業務講座には男女とも参加する。◇配置に関しては自己申告や個別面接を行う。◇店内ジョブ・ローテーションを実施する。◇新規業務へ女性を積極的に配置する。◇女性のいない場所へは複数で配置する。◇セクハラ相談員を2名設ける。などの工夫をしておられます。女性の融資業務やアドバイザーなどは「取引先にも評判がよいのですよ。」とのことでした。

「性別に関わらず個人の適性が生かせる職場づくりには課題も多いけれど、現時点でできる事を確実に実施していこうと努力しています。」と、締めくくっていただきました。お忙しいところをお邪魔しました。ありがとうございました。

登録団体紹介

vol.2

◇鳥取県統計調査委員会東部支部◇

代表 平野嘉子

統計調査に携わる者が「①研修②統計推進活動③会員相互の親睦」を目的に平成10年1月に発足しました。年々会員も増え、東部支部は70名、全県下では130名を超えました。

総会と年2回の研修会、統計大会への参加で調査のプロとしての資質向上を図っています。その他、輝なんせ鳥取、よりん彩等のイベントへの参画。パネル展示・ロールプレイなどを通して統計調査の重要性を理解していただいています。



◇鳥取市男女共同参画推進会議◇

会長 西山徳枝

会員は現在33名で、会報「かがやき」を年2回(9月と3月)発行しています。活動として男女共同参画に関わる学習会を開催したり「よりん彩」「輝なんせ鳥取」等のセミナー、講演会に進んで参加し研修に努めています。又年1回東部連絡会と合同で市町村持ち回りの研修会を計画し、15年6月には福部村で開催しました。最近「男女共同参画」という言葉はいろんな場面でよく耳にするようになりました。

行政サイド、市民サイド共に積極的な取り組みがなされ意識が浸透しつつあることを感じます。



◇鳥取市むつみカレッジ◇

代表 川口博子

当会は旧働く婦人の家利用者協議会25年間の歴史を経て、平成14年働く婦人の家廃止により、改称に至りました。

現在40グループ、会員550名が書道、絵画、句会等の学習活動に専念。年間行事は理事会、年2回の講演会、文化祭、研修旅行、広報紙の発行。又緑の羽根募金や歳末助け合い募金を行い、他の会の講演会、事業に積極的に参加し、会員相互の研鑽に努め、親睦と交流を通じ社会活動への参加協力をモットーとしています。



◇鳥取市消費者団体連絡協議会◇

代表 井関伸子

市民の消費生活に関する各種の調査、研修などの諸活動を通して知識の向上を図ることを目的として設立し、平成16年に30周年を迎えます。現在実施している活動は次のとおりです。

- (1)消費者問題研修会の開催
- (2)循環型社会の推進
 - 過剰包装の実態調査
 - 事業者包装の適正化を促すと同時に、消費者への情報提供
 - フリーマーケットの開催(年2回)
 - エコ商品・リサイクル商品の展示、即売

◇鳥取市生活改善実行グループ連絡協議会◇

代表 奥田照子



私たちの活動の原点は、戦後の不便な農村生活を、快適な生活にするために(主に台所改善)県の指導のもとに始まったのです。今では快適で便利な生活になりました。その反面、本来の農村生活の良さやかけがえのない食文化も、忘れ去られる傾向にあります。私たちはその中で、その良さを守り続けています。今、食の安全、安心に関心が高まり「地産地消」の重要性が叫ばれています。私たちはそれを伝えるべく頑張っています。

セミナーが開かれました

(1) 『日本の社会情勢を読む！』

日時 11月29日(土)13時30分～15時

主催 輝なんせ鳥取

講師 鳥取商工会議所会頭 八村輝夫氏

講演では20世紀は製造業の時代で、豊かさを追い求める企業中心社会でした。しかし、21世紀は知識産業の時代で豊かな時代になり、また個人中心の時代となるでしょう。肉体労働から知識労働へと価値観が多様化する中で、知識が大切になってきているとのお話でした。本来、知識労働では性別による能力差がないはずですが、多くの職場での男女間の差別があると説明されました。

職場での差別は男性が「ある」と答えた人が多いのに比べ、女性が少なかったのは意外でした。

女性の場合「結婚・出産・育児・介護」など、抱える問題が多いからなのではないでしょうか？

男女はもともと平等、但し肉体的には性差があります。しかし、女性の社会進出のためには固定観念をなくす人権思想の普及、職場・地域社会のつながりが重要であることを感じました。

(2) 『ポジティブ・アクション普及促進セミナー』

日時 12月12日(金)13時30分～16時

主催 21世紀職業財団・輝なんせ鳥取

○講演 「意欲と能力のある女性が活躍できる職場づくりを」

ーポジティブ・アクションのすすめー

成城大学教授 奥山明良氏

○事例発表 「女性のやりがいのある職場を目指して」

(株)サンマート常務取締役 岩崎陽一氏

講演の中で奥山教授は企業を取り巻く環境が大きく変化してきた現在、ポジティブ・アクション（積極的改善措置）は、今や時代の要請であると説明されていました。又事例発表で岩崎氏はスーパーマーケットは社員も顧客もその多くが女性であるという特質をもち、当社での経営はあらゆる点で女性の立場に立った工夫が必要不可欠であり、そのための条件整備に努力していると話されていました。計画的に女性の力を向上させていくことが、ポジティブ・アクションですが、企業が社会で発展していくためには、とても大事な取り組みであることを実感しました。

編集後記

「輝なんせ鳥取」も発行第2号を迎えました。見やすく読んで楽しい、そして為になる情報・話題を発信することをモットーに取材や編集に5人で頑張っています。

今回は私が編集後記を書くことになり、とても嬉しいです。広報紙の企画編集は初めての体験です。少しでも多くの人に出会い、気持ちを伝えあうことができたらいいな、という思いで編集委員の一員に入りました。ところがお話を聞くと教えられることばかりです。そして、思うことは誰もがお互いの人権を認めあいながら自らの意思で人生を選択し、自立していきいきと生きていくことのできる社会が一日も早く来るようにそのために声に出していかないと、自分自身から発信！発信！

(笹岡 記)

編集委員 岸本 笹岡 田中 西山 和食

平成16年度 輝きなんせ鳥取講座

講座名	時期	定員	内 容
匠に学ぶ男性塾(4回)	5、8、 12、2月	1講座 30人	育児、介護、収納、料理のノウハウをプロに学び、男性の家庭参画を促進する。[男性限定]
今までの私から、ちょっとステップアップセミナー(5回連続)	6月	30人	自分を見つめ直し、新たな能力の発見・開発のポイントを学ぶ。
パソコン講座(4回連続×2講座)	6~7月	1講座 20人	パソコンの初級技術を身につける。[女性限定]
シェフ直伝!男がつくる料理教室(1回)	7月	24人	男性の料理技術の向上を目的とした料理教室。[男性限定]
女性のための起業支援セミナー[実践編](5回連続)	7月	30人	起業に関するノウハウを学び、起業に意欲のある女性を支援する。[女性限定]
DV防止集中セミナー(3回連続)	1月	30人	DV、児童虐待の発生原因や現状、対応策について考える。
お悩み解決女性塾(4回連続)	2月	30人	女性が抱える体、心、仕事、人生設計に関する悩みを解決する。[女性限定]
出前講座	年中	なし	学校、会社、公民館などの人権学習や研修会に講師を派遣する。

※発行日現在の計画なので変更する場合があります。

詳細については、輝きなんせ鳥取(TEL0857-24-2704)にお問い合わせください。

使用料が変わります。

4月1日から、1時間単位の金額を新しく追加しました。

これにより、短時間の利用の場合は、安くお使いいただけます。

※金額は1時間当たりの金額です。(消費税を含む)
※1時間未満は、1時間となります。
※冷暖房料は、上記金額の5割になります。

区 分	午前9時～午後6時	午後6時～午後9時
研修室1	300円	440円
研修室2	240円	340円
和室	300円	440円
ミーティングルーム	140円	200円
調理室	640円	900円

ますます充実!

図書・情報コーナー

男女共同参画に関するいろんな本やビデオの閲覧・貸出しができます。

自分の勉強のため、また会社や町内会、学校などの研修会にご利用ください。

輝きなんせ鳥取

鳥取市男女共同参画センター

〒680-0022 鳥取県鳥取市西町2丁目311番地

TEL (0857) 24-2704

FAX (0857) 20-3054

E-mail danjyo@city.tottori.tottori.jp

U R L http://www.city.tottori.tottori.jp/